

翻刻！地震史料ほか プロジェクト紹介

加納 靖之

ykano@eri.u-tokyo.ac.jp

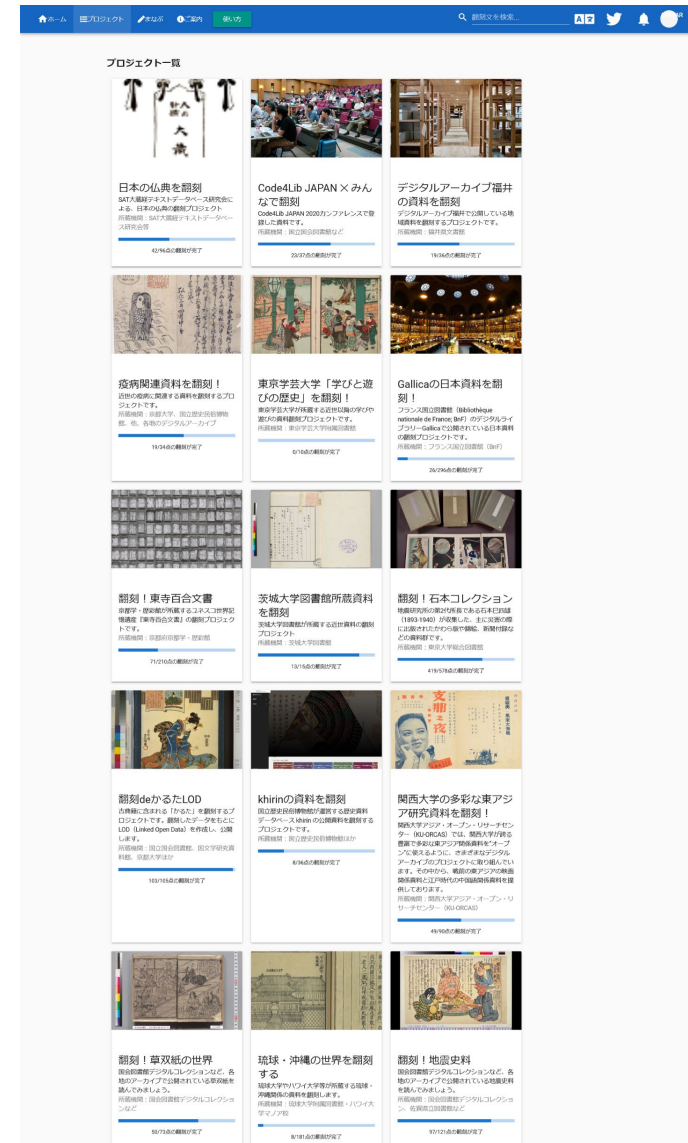
東京大学 地震研究所／
地震火山史料連携研究機構

みんなで翻刻サミット



15個のプロジェクト 順不同

- 日本の仏典を翻刻
- Code4Lib JAPAN × みんなで翻刻
- デジタルアーカイブ福井の資料を翻刻
- 疫病関連資料を翻刻！
- 東京学芸大学「学びと遊びの歴史」を翻刻！
- 翻刻！東寺百合文書
- Gallicaの日本資料を翻刻！
- 茨城大学図書館所蔵資料を翻刻
- 翻刻！石本コレクション
- khirinの資料を翻刻
- 翻刻deかるたLOD
- 関西大学の多彩な東アジア研究資料を翻刻！
- 翻刻！草双紙の世界
- 琉球・沖縄の世界を翻刻する
- 翻刻！地震史料



プロジェクト



翻刻！草双紙の世界

国会図書館デジタルコレクションなど、各地のアーカイブで公開されている草双紙を読んでみましょう。

所蔵機関：国会図書館デジタルコレクションなど

50/73点の翻刻が完了



Gallicaの日本資料を翻刻！

フランス国立図書館（Bibliothèque nationale de France; BnF）のデジタルライブラリーGallicaで公開されている日本資料の翻刻プロジェクトです。

所蔵機関：フランス国立図書館（BnF）

26/296点の翻刻が完了



疫病関連資料を翻刻！

近世の疫病に関連する資料を翻刻するプロジェクトです。

所蔵機関：京都大学、国立歴史民俗博物館、他、各地のデジタルアーカイブ

19/34点の翻刻が完了



Code4Lib JAPAN × みんなで翻刻

Code4Lib JAPAN 2020カンファレンスで登録した資料です。

所蔵機関：国立国会図書館など

23/37点の翻刻が完了

翻刻！草双紙の世界

ツイッターからの提案

疫病関連資料を翻刻！

ニコ生に合わせて登録

Gallicaの日本資料を翻刻！

ニコ生のコメントを受けて登録

Code4Lib JAPAN × みんなで翻刻

ハンズオンで参加者に登録を体験してもらう

プロジェクト



翻刻！地震史料

国会図書館デジタルコレクションなど、各地のアーカイブで公開されている地震史料を読んでみましょう。

所蔵機関：国会図書館デジタルコレクション、佐賀県立図書館など

97/121点の翻刻が完了



茨城大学図書館所蔵資料を翻刻

茨城大学図書館が所蔵する近世資料の翻刻プロジェクト

所蔵機関：茨城大学図書館

13/15点の翻刻が完了

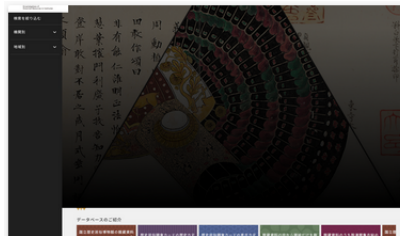


翻刻！東寺百合文書

京都学・歴史館が所蔵するユネスコ世界記憶遺産『東寺百合文書』の翻刻プロジェクトです。

所蔵機関：京都府京都学・歴史館

71/210点の翻刻が完了



khirinの資料を翻刻

国立歴史民俗博物館が運営する歴史資料データベース khirin の公開資料を翻刻するプロジェクトです。

所蔵機関：国立歴史民俗博物館ほか

8/36点の翻刻が完了

翻刻！地震史料

V1からの継続

国文研・NDL・佐賀県立図書館

茨城大学図書館所蔵資料を翻刻

歴史気候学ともコラボ

翻刻！東寺百合文書

CCライセンスでの史料画像公開

khirinの資料を翻刻

総合資料学情報基盤システム

みんなで翻刻サーチ



みんなで翻刻 サーチ

by SAT

キーワード:

地震年代記

異体字一括検索

検索するプロジェクト:

すべて

検索するコレクション:

すべて

検索

資料単位で絞り込み:

- ☐ みんなで翻刻ver.1/01.和古書類 (7)
- ☐ 翻刻！地震史料/国文研地震 (2)
- ☐ 翻刻！石本コレクション/ステージ3 (1)

検索語: 地震年代記 ヒット回数: 10 この単語の

前

2

文字を

グループ化

地震年代記 p. 1



[「みんなで翻刻」の該当頁](#)

《題: 地震年代記》

地震年代記 p. 1



[「みんなで翻刻」の該当頁](#)

石本文庫26 地震年代記

大地震世直仕艸紙 p. 12



[「みんなで翻刻」の該当頁](#)

イ本朝大 地震年代記 ○人皇七代孝靈帝五年乙亥年近江国地一夜にて湖水となり富同

地震世直仕艸紙 全 7



[「みんなで翻刻」の該当頁](#)

(加納)とある展示会の
解説をかくときに活用

テキストの利用

「翻刻！地震史料」の資料一覧

プロジェクト概要：国会図書館デジタルコレクションなど、各地のアーカイブで公開されている地震史料を読んでみましょう。

進捗：2% の資料が翻刻されています。[このプロジェクトをみんなで翻刻してみる](#)

国文研地震

国文研の新日本古典籍データベースに収録されている地震史料です。[このコレクションをみんなで翻刻してみる](#) [このコレクションの翻刻テキストをみる](#)

タイトル（順不同）	所蔵	進捗	注1	注2	注3	注4	注5
平安万歳楽	国文学研究資料館	100%					
地震神考	国文学研究資料館	100%					
平安万歳楽	国文学研究資料館	100%					
弘化年末三月二十四日信州大地震	国文学研究資料館	100%					
地震津波/末代噺の種	国文学研究資料館	100%					
地震考	国文学研究資料館	100%					

テキストの利用

国文研地震の翻刻テキスト

このテキストは[みんなで翻刻](#)で作成したものです。利用条件はCC-BYです。

平安万歳楽

【表紙 文字無し】

《題：《割書：地震 | 奇談》 平安万歳楽（みやこまんざいらく）》

【右丁 下部】

三井寄贈本 4610

【左丁】

大地震録（おほぢしんろく）下

夫天地の理 明（あき）らかなれば物に隠（おく）せず精神（せいしん）
強（つよ）ければ事に驚（おどろ）かずといへどもことわざに
黒犬（くろいぬ）にかまれて灰汁（あく）のたれ糟（かす）とかや
二日の大變誠に肝胆（きも）【膽】に徹（てつ）し少しのドロ／＼
にも上（かみ）を塞（ふさ）ぎそれより病人 数多（あまた）ある
中に近辺に地震より病気の平愈（へいゆう）したる
人もあり是はまさしく気のはりにて

病をわすれしものならん哉こゝに老人の
狂詩あり

かるたLOD

電子出版(kindle) 化物七段目(現代語訳付 き)(珍獣の館文庫) など



化物七段目(現代語訳付き)(珍獣の館文庫) Kindle版

幾治茂内 (著), 鳥居清長 (イラスト), 蘭藍沐 (翻訳) | 形式: Kindle版

その他の形式およびエディションを表示する

Kindle版(電子書籍)

¥0 kindleunlimited

Kindle Unlimited 会員は、こ
のタイトルを追加料金なし

(¥0) で読み放題

¥500 Kindle 価格

獲得ポイント: 5pt

見越し入道は有名な妖怪ですが、その孫であるのつべら入道のことは、あまり知られていま
せん。それもそのはず、ばけものとしては並以下で、道で出会っても恐がる人もいないのです。そ
んなのつべら入道が一念発起、鎌倉から化け地蔵さまをお呼びして、盛大なご開帳を開催いたし
ます。天明四年の古典文学。草双紙の傑作。抱腹絶倒妖怪物語。古文に加え現代語訳も収録しま
した。挿し絵あり。絵本や漫画の感覚でお楽しみいただけます。／2020年3月13日、エラーで読

明治以降編纂されてきた地震史料集

安政元年六月十五日（一八五四・七・二）〔伊賀・伊勢・大和・山城・近江・河内〕

I 全般

〔嘉永甲寅六月地震記〕 西尾市立図書館・岩瀬文庫

嘉永七年甲寅六月十五日朝子半刻後地震記

榕室山本錫夫輯

〔注、所司代脇阪淡路守ヨリ江戸へ御届及び藤堂和泉守・石河主殿頭・土方備中守・戸田采女正の御届書は「史料」第四卷五八頁～五九頁と重複するため省略〕

湖田耕平ヨリ申越候書付

大津駅崩家十軒斗破損所数不知 膳所御城内御櫓御殿御家中屋敷町家死人三人疵人十七人斗崩家二十軒斗破損家数不知 石部宿崩家八軒斗破損数不知 水口加藤遠江守御城土居大崩御家中町家十六軒斗破損多分有之 土山駅崩家三十軒斗破損不分 坂ノ下無難 関宿崩家七八軒斗損所数不知 亀山石川日向守御城下御城内御櫓三四ヶ所崩同様惣堀向大崩御家中町家二十軒斗崩 庄野宿家数二百軒斗ノ処残家十軒斗是モ崩候モ同様死人二人疵人五人斗 大野宿崩家百二十三十軒斗破損多分 石薬師崩家二十軒斗破損所数不知 追分崩家七百軒斗死人五人疵人数不知残家悉破損 日永三百七八十軒ノ処一軒立残悉崩レ死人九人疵人多 四日市駅崩家二千軒余死人五百

安政元年六月十三日（一八五四・七・七）大垣↓（二回）

安政元年六月十五日（一八五四・七・九）〔近畿中央部〕

〔注、この地震は史料が多いので別冊として昭和六〇年度に刊行の予定〕

安政元年六月二十日（一八五四・七・二四）飛騨

〔公私日次記抄〕▽○高山

六月廿日 雨 暁六ツ半時震か、遠砲声か

安政元年六月二十一日（一八五四・七・二五）石川県

〔石川県中島町史 資料篇〕

〔十村手代日記〕笠師・坂本六兵衛家文書

六月二十一日 天気也 夜五つ時頃地震動ク

『新収日本地震史料』第5巻(p.115)

『新収日本地震史料』第5巻別巻3(p.1)

地震に関する記述を抜粋・編さんしたもの 35冊・27,700頁
刊本 → デジタルデータ化が進行中

歴史地震のカタログ(年表)

日本付近のおもな被害地震年代表 地 149(721)

番 号	西暦(日本暦) 北緯 東経 M=マグニチュード/地域:(名称:)被害摘要
94	1649 7 30 (慶安 2 6 21) 35.8°N 139.5°E M 7.0 武蔵・下野:川越で大地震,町屋700軒ほど大破。江戸城で石垣など破損。 侍屋敷・長屋破損し,圧死多数。上野東照宮の大仏の頭落ちる。日光東照宮破 損。余震日々40~50回。
95	1649 9 1 (慶安 2 7 25) 35.5°N 139.7°E M 6.4 川崎・江戸:川崎駅の民屋140~150軒,寺7宇が崩潰。近くの村で民屋が破 倒し,人畜の死傷多数。江戸でも被害。
96	1650 4 24 (慶安 3 3 24) M 6.0~6.5 日光:江戸・日光で地震強く,日光東照宮で石垣など破損。
97	1659 4 21 (万治 2 2 30) 37.1°N 139.8°E M 6 ¾~7.0 岩代・下野:猪苗代城の石垣2ヶ所崩れる。南会津の田嶋町で人家297軒など 倒れ,死8。塩原温泉一村ほとんど土砂に埋まり,死多数。
98	1662 6 16 (寛文 2 5 1) 35.2°N 135.95°E M 7 ¼~7.6 山城・大和・河内・和泉・摂津・丹後・若狭・近江・美濃・伊勢・駿河・三 河・信濃:比良岳付近の被害が甚大。滋賀唐崎で田畑85町湖中に没し潰家 1570。大溝で潰家1020余,死37。彦根で潰家1千,死30余。榎村で死300, 所川村で死260余。京都で町屋倒壊1千,死200余など。諸所の城破損。大き な内陸地震で,比良断層または花折断層の活動とする説がある。

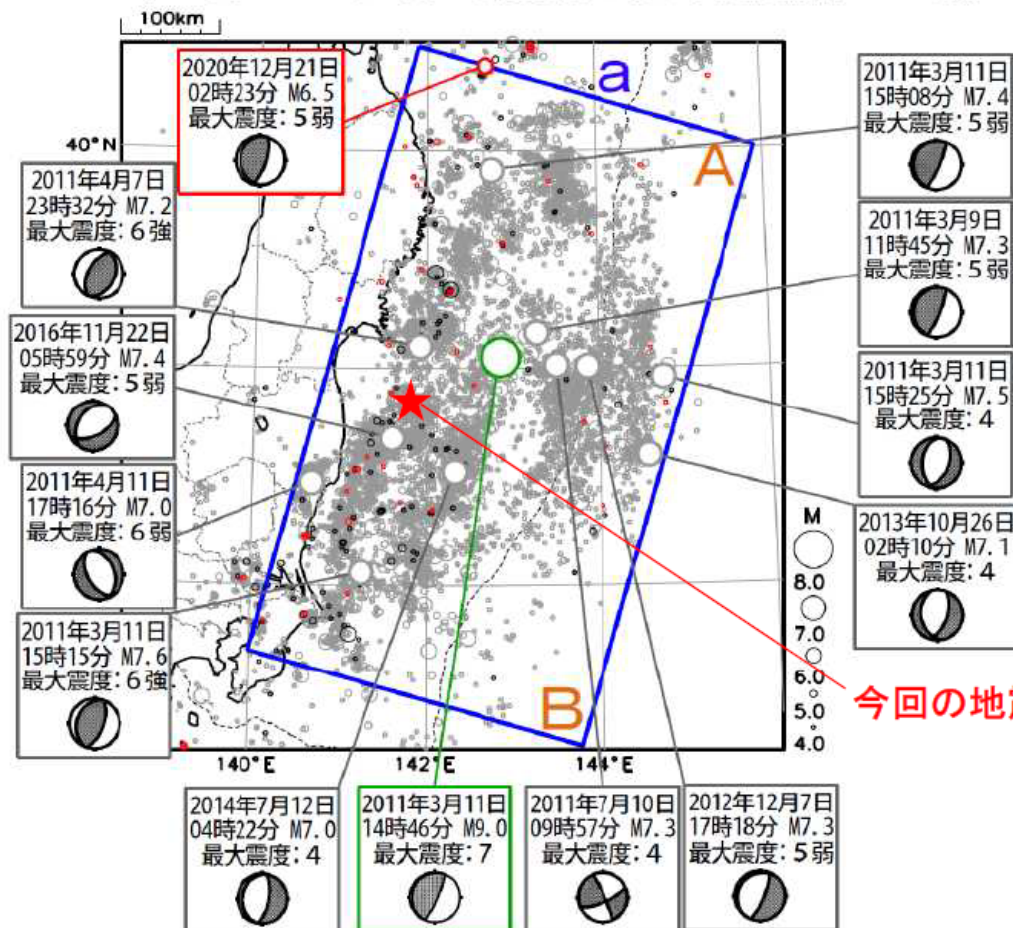


『理科年表』

たとえば余震

震央分布図

(2011年3月1日～2021年1月31日、深さすべて、 $M \geq 4.0$)
2011年3月からの地震を薄く、2020年2月～2020年10月の地震を濃く、
2020年11月～2021年1月の地震を赤く表示。発震機構はCMT解。



今回の地震の震央位置

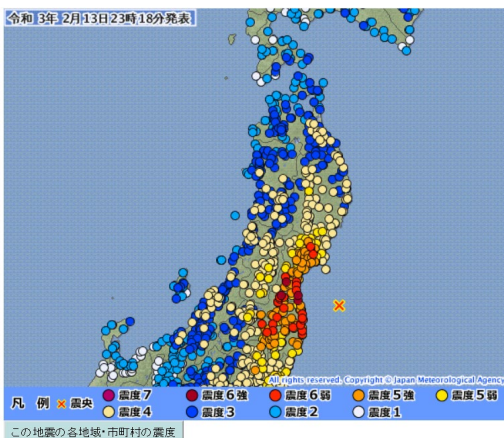
2011年3月11日に発生した「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震回数は次第に少なくなってきたものの、本震発生以前に比べて地震回数の多い状態が続いている。

余震域で発生したM4.0以上の地震回数は、本震発生後1年間(5,383回)と比べて、8年後からの1年間(2019年3月11日14時46分～2020年3月11日14時45分:175回)では30分の1以下にまで、時間の経過とともに大局的には減少してきている。しかし、本震発生前の平均的な地震回数(2001年～2010年の年平均回数:138回)に比べると引き続き地震回数が多い状態にある。

領域a内のM7.0以上の地震と2020年11月～2021年1月の最大規模の地震に吹き出しをつけた。
吹き出し緑枠の地震は、2011年3月11日M9.0の本震である。

たとえば余震 と推定するにもさらに史料の情報が必要

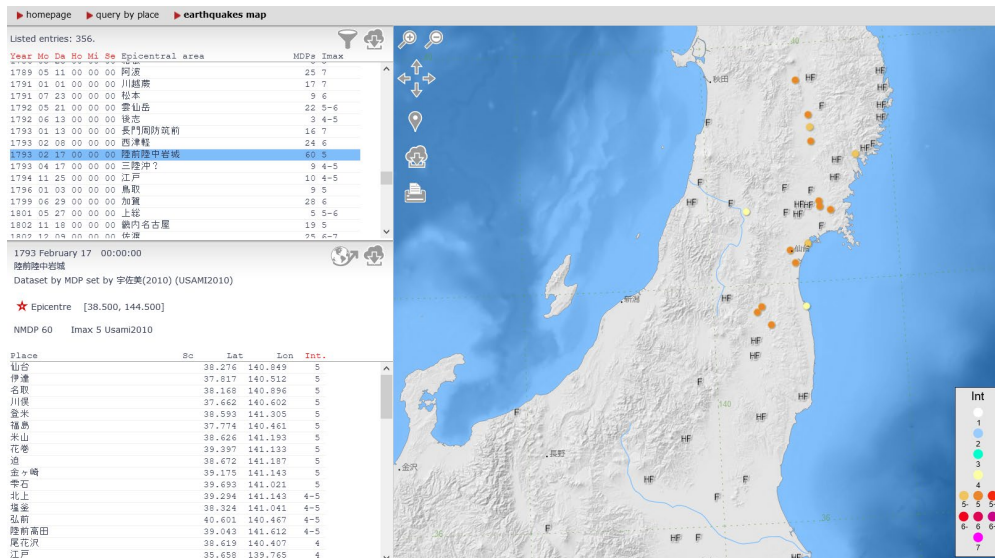
一昨日の地震 [気象庁]



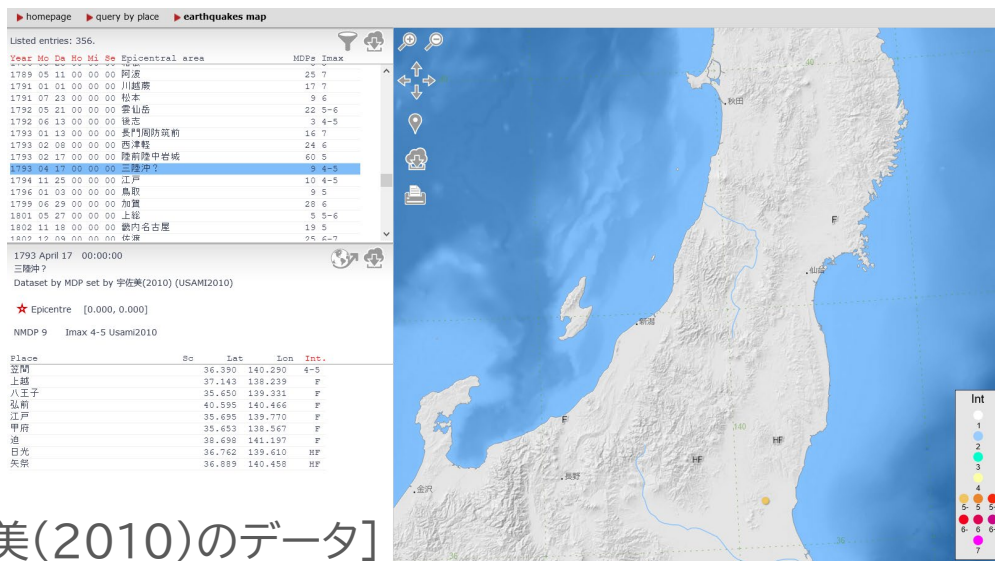
各地の震度に関する情報
令和 3年 2月13日23時18分 気象庁発表

13日23時08分ころ、地震がありました。
震源地は、福島県沖（北緯37.7度、東経141.8度）で、震源の深さは約60km、地震の規模（マグニチュード）は7.1と推定されます。
この地震により、日本の沿岸では若干の海面変動があるかもしれませんが、被害の心配はありません。

寛政五年正月七日
(1793-2-17)
陸前・陸中・磐城
M 8.0~8.4



寛政五年三月七日
(179342-17)
三陸沖?



[震度・震源:宇佐美(2010)のデータ]

現状と今後

- 「みんな」の協力で多数の(地震)史料を翻刻
- 地震史料の翻刻という意味では, まだまだ先輩たちの仕事(史料集など)に及ばない
- 今後, 全文の翻刻(省略無し), 未翻刻史料, 未発見史料などに期待 ← 多様なプロジェクト
- 使える・使われるデータになることも重要(よい手本を)
- V1の地震史料を現バージョンに統合する